

みんなの全断連短信(第164号)

平成 23 年 4 月 1 日創刊
令和 6 年 11 月 1 日発行

(発行責任者) 伊藤 聡 (発行者) 公益社団法人全日本断酒連盟 事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-2-2 ☎03-3863-1600

アルコール健康障害対策基本法

令和 7 年度厚労省障害保健福祉部概算要求(案)

① アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル依存症対策の推進 11 億円 (R6 8.4 億円)

- ・依存症対策に携わる人材の養成、調査研究
- ・各地域における医療・相談支援体制の整備等
- ・依存症民間団体支援事業補助金 69 百万円 (49)

② アルコール健康障害対策の推進 12 百万円 (12 百万円)

アルコール健康障害対策基本法及びアルコール健康障害対策推進基本計画に基づき、飲酒に伴うリスクに関する知識の普及啓発や、都道府県におけるアルコール問題に関する横断的取組を支援する。

～アルコール関連問題啓発週間～

令和 6 年度の啓発週間に備え、厚労省製作のアルコール関連問題啓発ポスターが発表された。

全断連には例年通り 3000 部が割当てられる。各地域において、連携する関係機関に配布されるようお願いする。



アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会

9 月 19～21 日東京都砂防会館で開催。

開会冒頭にアルコール健康障害対策基本法に関するシンポジウムを実施。

- ・座長：松下幸生氏 (久里浜医療センター 院長)
：猪野亜郎氏 (泊ファミリークリニック 副院長)
- ・シンポジスト
：田中増郎氏 (厚労省障害保健福祉部)
：和気浩三氏 (医療法人和気会新生会病院 院長)
：遠山朋海氏 (久里浜医療センター)
：池原賢代氏 (大阪大学教授)
- ・指定討論者：
：今成知美 (〈特非〉アスク代表)
：大槻 元 (全断連 参与)

○和気先生より「SBIRTS～基本法成立後の自助グループギャップ～」大槻参与から「基本法成立後の断酒会」と題して発表がされた。

アル法ネット総会開催

10 月 2 日アルコール健康障害対策基本法ネットワーク総会をオンラインで開催。

18 幹事団体、顧問、オブザーバー、総計 22 名参加。

1. 活動と決算報告
2. 活動方針と予算案を承認

3. 幹事団体幹事交代を承認

代表：樋口 進 (新任) 副代表：和気浩三 (新任)・
稗田里香 (留任)・林 和博 (新任) 以上承認。

4. 賛同団体メーリングリストの変更

5. SBIRTS の入り口である AUDIT の診療報酬化推進への協力について：一般医療での早期発見・介入を促進するため、学会から再度、厚労省に診療報酬化を求める動きがある。アル法ネットとしてもその要望に賛同し、議連に後押しを依頼するなど実現に向けて協力することとした。

断酒宣言の日キャンペーン報告依頼

アルコール関連問題啓発週間を迎えました。

全国酒害啓発全国一斉キャンペーン (厚生労働省・警察庁後援) のご準備ご苦労様です。

10 月 18 日付全断連事第 06-97 号で依頼した通り、キャンペーンの実施報告 (写真とも) を全断連事務局まで送付願います (報告期日 12 月 10 日)。

2025 年度断酒日記・手帳販売開始

10 月 1 日より 2025 年版の販売を開始しています。(8 月 25 日付都道府県連宛て全断連事第 06-75 号)

- ・断酒手帳 1000 円、断酒日記 2000 円、
- ・セット価格 2500 円
- ・購入申込みは原則として県連事務局を通じてお願いします。送料・振り込み手数料等節約できます。

かがり火新年号年賀広告のお願い

締切間近になりました。

(年賀広告原稿発送先)

勝篁 誠

〒739-0323 広島市安芸区中野東 2-22-23-7

(Tel/Fax) 082-892-2027

(e-mail) progress-913@star.bbexcite.jp

(料金) 1 コマ 10,000 円

(締切) 令和 6 年 11 月 5 日(火)

第 61 回全断連全国(大阪)大会報告

10 月 13 日全断連及び堺市主催、大阪府断酒会主管、厚労省、大阪府、大阪市、(公社)日本医師会、大阪府医師会、堺市医師会、大阪市社会福祉協議会、大阪精神科病院協会、大阪精神科診療協会、精神障害者社会復帰促進協会、関西アルコール関連問題学会、読売新聞社、毎日新聞社、朝日新聞社後援により開催。

- ・テーマ：「断酒新生」
- ・アルコール問題議員連盟から中川正春前衆院議員に、また、全断連顧問代表として和気隆三氏にご祝辞をいただいた。

- ・プログラムは9ブロックと主管地域からの体験談10編を中心に構成。
- ・参加者：行政45、医療174、関係機関（作業所など）76、一般141、断酒会1519、総計1955名
（詳細は「かがり火」新年号に掲載）

社会福祉主事資格受講申し込み要領

例年通り、令和7年度社会福祉主事資格認定通信講座受講について、ブロック長を通じて都道府県連に募集の連絡をします。（詳細については、県連事務局までお問合せくださるようお願いいたします）。

- ① 募集時期：10月16日（全断連事第06-99号）
- ② 受講資格：令和6年4月1日現在で、断酒会在籍3年以上の会員及び家族
- ③ 申込方法：県連事務局経由ブロック長宛て
- ④ 申込締切：令和6年12月21日（全断連到着期日）
- ⑤ 受講許可連絡：令和7年3月下旬（本人へ直接）
- ⑥ 受講期間：令和7年4月1日より1年間
- ⑦ 費用：117,700円（令和6年度受講料・令和7年度未定）+現地スクーリング諸費用
（詳細は「かがり火」11月号募集要項参照）

全断連主催行事報告

① 第47回東北ブロック（秋田）研修会

9月21、22日秋田県立岩城少年自然の家にて開催。
・テーマ：「初心」
・講演：東京通信大学講師 若林真衣子氏
「出会いと気づき」
行政・医療6、一般2、断酒会50、総計58名

② 関東ブロック断酒学校

9月28、29日埼玉県比企郡の国立女性会館にて開催。
コロナ禍でオンライン学校を余儀なくされていたが、漸く、5年ぶりの対面開催ができた。八丈島からオンライン参加を迎え、断酒会過疎地の実情を多くの方が知ることができた。総計83名。

全断連助成金申請状況

○一日・一泊研修会家族参加補助金

- ・第53回広島県断酒会連合会研修会 24,000円
- ・大阪狭山市断酒会一日研修会 18,000円
- ・大分県断酒連合会社会復帰一泊研修会 48,000円
- ・東京多摩断酒新生会一泊研修会 13,000円
- ・岐阜県断酒連合会一泊研修会 20,000円
- ・新潟県断酒連合会一日合同研修会 15,000円

都道府県連主催行事報告

① 愛知アメシストの集い

8月18日名古屋市総合社会福祉会館にて開催。
例年通り、午後からは、別室でアメシスト家族会が開催され、アメシスト本人、家族共に体験談に満ちた、充実した時間を過ごせた。
行政4、医療19、一般5、家族11、断酒会55、総計94名

② 小樽断酒会創立50周年記念大会

8月25日小樽市民センターにおいて小樽断酒会50周年記念大会、午後は西部地区連合研修会を北海道俱知安保健所の後援をいただいて開催。
道内はもとより全国各地から会員・家族、医療・行政・衆議院議員が参加。
参加者総計63名。

③ 奈良県断酒連合会創立52周年記念例会

8月25日奈良公園前「レクチャーホール」で開催。
辻本土郎、植松直道両先生に出席いただいた。
近畿ブロック内外からも朋友会員の多数の参加を得た。
医療・福祉11、一般13、奈良県断酒連合会会員・家族47、朋友断酒会64、総計135名

④ つくばね一泊研修会

8月31、9月1日、5年ぶりに県立中央青年の家で開催。一部台風10号の影響で欠席者も出たが、無事終了することができた。家族23、会員80総計103名

⑤ 東京多摩断酒新生会一泊研修会

9月14、15日に東京八王子大学センターにて開催。
参加者全員が体験発表できた。来年の再会の約束を交わし、充実した2日間であった。
医療2、家族9、会員31、総計42名。

⑥ 新潟県断酒連合会合同研修会

9月22日新潟市亀田市民会館にて開催。
会員と家族の体験発表を中心とした。
・講演：月乃光司氏（こわれ者の祭典代表）
「心晴れたり曇ったり」
医療・福祉2、家族15、会員21、総計38名。

⑦ 広島県断酒連合会江田島研修会

9月21～23日に国立江田島青少年交流の家で開催。
2泊3日の日程に県内外から多くの参加を頂き、宿泊研修会だからこそその醍醐味があり、多くの体験談に渗むエネルギーに触れられた。医療・行政5名の先生方の講話を頂き、無事に研修会を終えることが出来た。
医療・行政40、療養生36、家族12、会員69、総計157名。

⑧ 大分県断酒連合会社会復帰一泊研修会

9月21、22日昨年に比べて総参加者数が微増した。
事前の声掛けの成果か、家族の参加が倍増したが、高齢化・社会の変化を、感じた研修会だった。
医療2、家族21、会員34、総数57

⑨ 関東ブロックアメシストの集い

9月22日江東区総合区民センターにて開催。
体験談に終始した濃厚な時間を持てた。
・代表交代：宮村由美子（神奈川）→浅井光代（東京）
医療7、一般4、家族4、断酒会39、総計50名

全断連主催行事予定 - 令和7年2月まで

- 11/2,3 中部ブロック秋季一泊研修会（静岡）
- 11/16,17 中国ブロック断酒セミナー（島根）
- 11/16,17 近畿ブロック断酒学校（大阪）
- 11/10～16 アルコール関連問題啓発週間
- R7,2/7～9 大雪断酒学校（旭川）